

《 2025年度 営業管理室 年間管理計画 》

2025年4月1日

【営業管理室担当業務】 技術者一人当採算性の高い工事の受注確保における企画(新規の技術・顧客拡大)から契約(変更含む)業務を行う

社 是

職場是命 工人是宝

企業理念

喜ばせる技術
選ばれる企業

企 業 目 的

私たちは特化した建設技術と、付加価値と改善にこだわった独自の管理手法で、地域の社会資本整備や企業の設備投資に積極的に携わり、住民の皆様や顧客の皆様に満足いただける仕事をします。
その成果として、適正な利益を確保し、従業員とその家族の生活を守り、かつ地域の社会に貢献する行動をします。

2025年度経営方針

「転換期」を迎えた2025年、寿建設は持続可能な会社経営を目指し、新たな30年のスタートを切るにあたり、「特化」「得化」「篤化」「徳化」の4つの『トク化』を追求し、信頼と技術を深化させ、「選ばれる企業」を目指す。

キーワード
トク化

特化【寿ブランド】

特殊技術、独自の取り組み(現場・安全・広報)へのこだわりを追求

得化【喜ばせる技術】

顧客に総合的に「寿建設を選んでよかった」と思わせる「お得感」の追求

篤化【三方良し】

真心をこめ誠意あふれる、「ありがとう」と言っていたげる仕事を追求

徳化【寿モラル】

「選ばれる企業」を目指し一人ひとりがすぐれた品性・人徳形成を追求

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

安全衛生

方 針

従業員一人ひとりの安全と安心、健康を守る。

目 標

1. 休業災害・自責交通事故・公衆災害ゼロの達成。
2. 時間外労働上限規制の厳守。
3. 一人ひとりの生活習慣改善の実践で有所見者を低減。

品 質

方 針

三方良しの理念に則り高品質な製品を提供する。

目 標

1. 「工事成績評定」「外注評価表」の評価80点以上の全現場達成。
2. 多部門参加の目標会議による住民・発注者・受注者目線の取り組み事項を100%実施。

環 境
地域貢献

方 針

SDGsの達成と地域貢献を推進する。

目 標

1. SDGsに貢献する取り組み1件/人の実施。
2. 「一現場一奉仕」の全現場実施。

目標項目	実施事項	実施者	対象者	年間（年度）スケジュール												判定又は 判定基準	評 価 (フォローアップ)
	(何を・どの様に)			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
【安全衛生目標】	・ 安衛品環室からの通知等を活用し部署内コミュニケーションを図り、休業災害・自責交通事故・公衆災害ゼロを達成する。	室長	営業管理室社員													事故・災害の発生0	四半期毎に確認
	・ 健康診断有所見者をチェックし健康管理の注意喚起と有所見者との面談を実施し再検査や通院のフォローを行い有所見者を低減する。	室長	営業管理室社員													有所見者が再検査・治療を行う	6月に所見の有無確認 9・12月に再検査・治療の確認
【品質目標】	・ 作業所とのコミュニケーションを向上し、意見を収集し反映させることが出来る体制を確立し作業所からの満足度80%を達成させる。	室長	各作業所													80%	年度末に聞き取り調査をを実施
	・ 適正な利益を確保した高品質な製品を提供できる受注を目指し、官積算精度±0.8%を達成する。	室長	営業管理室社員													±0.8%	四半期毎に実績確認
	・ 技術の開拓・開発を行い、顧客拡大を行う。	室長	営業管理室社員													新規技術1件 顧客拡大2件	半期毎に実績・進捗の確認
【環境・地域貢献目標】	・ 一現場一奉仕のため地域清掃活動を年5回実施する。	室長	営業管理室社員 (総合・安衛と合同)													5回	5月～9月の間で回数管理
	・ SDGsに貢献する取り組みを1人1件実施する。	室長	営業管理室社員 (総合・安衛と合同)													部署員全員1件	ゴミの資源化を毎月確認
	・ SDGsの理解向上でバリエーションを上げた取り組みの推進指導。	室長	営業管理室社員													その都度	四半期毎モニタリングを実施

寿建設株式会社 営業管理室長 佐藤 潔